

浮魚情報（第4報）

令和4年8月2日

宮城県水産技術総合センター環境資源部

Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

2022年度 第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報

令和4年8月1日付けで、「2022年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報（2022年8月～12月）」が発表されました。本予報は、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所が取りまとめを行い、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関とともに内容を検討し、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ、マサバ及びゴマサバの漁況予測を行ったものです。宮城県海域に関係する予報が出ている魚種は、マイワシ、カタクチイワシ、マサバ及びゴマサバで、予報内容は以下のとおりです。

〈今後の見通し（2022年8月～12月）〉

- マイワシ**（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）
 - (1) 来遊量：前年並～上回る。
 - (2) 漁期・漁場：まき網は、8月～10月は道東海域が主漁場となり、三陸～房総海域は小規模な漁場形成となる。11月～12月には三陸海域で漁場が形成される。定置網は、各地で期を通じて散発的に漁獲されるが、12月以降に本格化する。
 - (3) 魚体：10 cm～14 cm 前後の0歳魚、14 cm～17 cm 前後の1歳魚、15 cm～18 cm 前後の2歳魚、16 cm～20 cm 前後の3歳魚、18 cm 以上の4歳魚が漁獲される。
- カタクチイワシ**（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）
 - (1) 来遊量：房総・常磐海域では予測が困難。三陸海域では前年並～下回る。道東海域では主たる漁獲対象とならない。
 - (2) 漁期・漁場：三陸海域の定置網および2そうまき網、房総沿岸海域の2そうまき網は期を通じて漁獲される。道東海域、常磐～房総海域の1そうまき網の主な漁獲対象にはならない。
 - (3) 魚体：6 cm～11 cm の0歳魚、7 cm～14 cm の1歳以上が漁獲される。
- マサバ及びゴマサバ**（対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）
 - (1) 来遊量：マサバ1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。5歳魚は前年並。6歳魚は前年を上回る。マサバ全体としては前年を上回る。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては前年を上回る。
 - (2) 漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は道東～三陸南部海域、11月～12月は三陸北部～犬吠海域に主に形成される。
 - (3) 魚体：マサバは22 cm ～36 cm（2歳以上）主体に、18 cm ～27 cm（1歳魚）も漁獲される。

※ 詳細については、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ（<http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease>）に掲載されております。